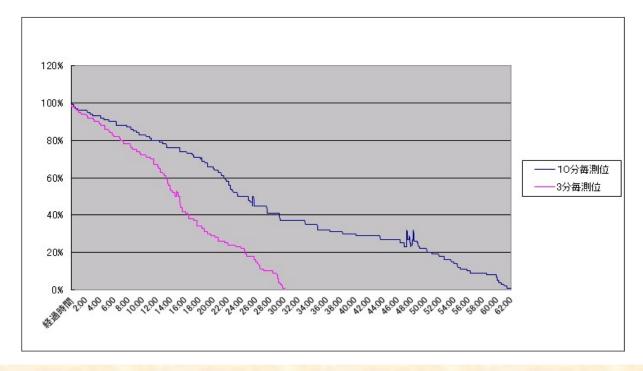
Dummy端末 GPS測位間隔によるバッテリー消費量の違い

条件

- 充電完了の表示を確認後、端末を再起動し再起動後に送信アプリが自動起動し、バッテリー残量計測及びGPS測位開始。
- GPS測位を10分毎及び3分毎に行う
- バッテリー残量計測を1分毎に行い、ログファイルへ出力する。
- バッテリー残量が100%から0%へ推移する間、95%以上の時間は端末スリープ状態
- GPS測位は定期的に実行されるが屋内のため測位結果としては全て失敗となっている。
- 測位失敗までのタイムアウトは30秒に設定。
- 10分毎測位においては計測途中にPC接続による給電や設定の変更によるGPS計測停止期間があったため、補正を行う。

結果



上記条件にてGPS測位を3分毎、10分毎にて比較した場合、3分毎測位が約半分の時間でバッテリーを消費していた。ただし、バッテリー自体の劣化具合、バックライト点灯時間、その他アプリの起動状況により、GPS測位の間隔による違いがバッテリー消費に及ぼす影響は変化すると考えられる。